



WEEKLYREPORT

№6 2021.9.27 第3086回

例会日：月曜日 12:30 会場：和風会館「ふかまつ」&Zoom

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

事務所 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会館3F

☎0763-32-2610 📠0763-32-6478

9月のロータリーレート

1ドル 110円

e-mail:info@tonami-rc.jp URL:http://tonami-rc.jp



地区方針 「レジリエンス～未来のロータリーを築こう」 RESILIENCE～MAKE the FUTURE of ROTARY

クラブ方針 「能動的に楽しく 活動しよう」 ～GO! Active Action!!～

【本日の例会プログラム】時間短縮例会（Zoom開催）

☆前回の記録☆ 第3085回 9月13日（月）ガバナー公式訪問

★開会点鐘 ★ロータリーソング『それでこそロータリー』

★来賓・ゲスト紹介・・・国際ロータリー第2610地区ガバナー 神野 正博様(リモート)

国際ロータリー第2610地区副幹事 木下 博安様(リモート)

国際ロータリー第2611地区ガバナー補佐 石崎 元蔵様

★会長の時間 ～五島正樹会長～



今日は2610地区、神野ガバナー訪問の日で、1時より卓話を頂戴することになっています。宜しくお願いします。本年度青少年育成に力を入れているところですが、先般ラジオで「公益財団法人 稲垣小太郎記念奨学生財団」のことを知りました。理念のすばらしさに感銘を受けました。2004年に設立され、「富山県内の高校生たちが、未来を担うのにふさわしい、人間性豊かで、創造性、実践力に富み、郷土を愛し国際社会の中堅となる人材育成をすること」に注力されています。1.将来何をしたいか、強い意志を持つ高校生。2.家庭の事情であきらめる子を少なくする。(中間所得者層)又、障害者家庭等。3.奨学金は返済不要(月35000円)他の奨学金受給と併願可能。4.毎年8名募集。上記内容を掲げ、砺波高校、高岡高校、福野高校、高岡工芸高校、富山工業高校等、多くの学生支援を行われています。当クラブの稲垣氏に敬意を表し、自分の出来ることは何かと考えさせられるところです。

★ビジター紹介・・・なし

★幹事報告 ～藤田誓希幹事～

・訃報のお知らせ・・・9月12日、近江 清会員の御母堂様(利津子様)がご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。通夜 13日19時より、葬儀 14日11時より、いずれも祖泉会堂にてとりおこなわれます。

・10月19日(火)開催のLC&RC交流チャリティゴルフの出欠の返事をまだ出していない方は、本日中午にご提出下さい。※返信期限が本日までとなっております！

次週 9月20日(月)は敬老の日・・・祝日の為、休会です。

次回例会は9月27日(月)移動例会予定でしたが、**オンライン(Zoom)例会**ですので、卓話無の時間短縮例会を行います。Zoomが難しい方は、「ふかまつ」にお越しください。

★委員会報告

・インターアクト年次大会(9/11(土)文書開催 報告 ～藤田誓希幹事～

ホストは石川県立飯田高等学校、スポンサークラブは珠洲ロータリークラブでした。富山県立砺波工業高等学校の久恵柚希さんが、ガバナー表彰者に選ばれました。また、砺波工業高等学校は令和5年(2023年)にインターアクト協議会のホスト校に内々定しております。

・ロータリーの友9月号読みどころ

～有澤和雄親睦活動委員～

横組みの7ページから13ページまで、特集が掲載されています。テーマは「リテラシーがもたらすもの」。

9月は「基本的教育と識字率向上月間」です。リテラシーとは、元来、「読解記述力」を意味しますが、現代では「事象を適切に理解・解釈・分析し、改めて記述・表現すること」とも言われています。リテラシー向上活動の具体例として、東京王子RCでは幼稚園児にSDGsの17の目標について絵を描いてもらい、それを使って読み聞かせ用の絵本を5,000冊作成し、近隣の幼稚園や保育園に配布したそうです。縦組みの4ページから8ページには、一昨年2月に山形市内のホテルで行われたIMで、筑波大学名誉教授の門脇厚司氏が講演した際の要旨が載っております。門脇氏は現代の若者は「社会性」ではなく、「社会力」が劣っていると分析しています。社会性は社会を構成する個人がその社会に適応している状態を指し、「社会力」は造語で、より良い社会を考える力、つくりたいという意欲・意志があることと定義しています。経済発展至上主義ではなく、お互いが譲り合い、助け合う社会の確立がこれからの人類社会を救うと提言。それには「社会力」を持つ人が必要と訴えています。これからますます人口減が進む日本において、次代を担う若者に「社会力」を身につけさせる努力が、大人たちの役割ではないかと感じました。



新しい方法でつながる事で、新たな価値観が生まれる。新たなロータリーの価値を作っていかなければならない。奉仕をするときには7つの重点分野を意識して行って下さい。この7つの重点分野を行う事でSDGsに繋がります。私達は全ての人を助けることは出来ません。しかし全ての人を誰かを助けることが出来ます。今地域に必要なことをロータリーとして何かできないかと強く思います。

★出席報告		
本日の出席率	36/49	73.47%
前々回の修正出席率	41/51	80.39%

★卓話の時間

卓話者: 国際ロータリー2610地区神野正博ガバナー
 演 台: 「ロータリーと地域、そして私たちの仕事」
 漠然としたテーマですが、私たちはロータリアンであると同時に、地域の一員であり職業人であります。今の状況は、大きな荷物を抱えながら大きな嵐の中にいると言えます。大きな嵐とはコロナ等です。大きな荷物とは、社会構造の変化と言えるでしょう。2025年までは高齢者が増え、それ以降は生産年齢人口が急減します。働き方改革、女性の活躍、シニアの活躍、外国人材活用が必要、まさに多様性が求められます。更に、想定外事象の多発化(大きな嵐・・・災害・感染症等)より、事業継続計画を立て、会員相互の助け合いをどの様に行っていくかを決めておく必要があります。利他の心(他人を思いやる心)が必要です。昨日、世界30カ国で地球環境保全プロジェクトが行われました。是非、2つ以上のクラブ・ローターアクトやインターアクトと共に、参加者の25%はロータリー会員以外で、ロータリー奉仕デーの実施をお願いします。公共イメージを良く



するため、今年度より始まった取り組みです。現在ロータリアンは120万人ですが、来年は130万人にしたいという事で、一人一人が、一人を勧誘しようという思いで頑張ってください。来年はローターアクトがロータリー会員になることが決定しています。ロータリーの倫理観、四つのテスト、企業の社会的責任を大事にするという事があります。また、ロータリーの優先事項として、多様性・公平さ包摂がありますが、IOCのバッハ会長のスピーチに通じるものがあります。



【今後のプログラム】

- 10月4日(月) 卓話: 上井 章⇒牧野様・中島様
- 10月11日(月) 【例会取消】
- 10月18日(月) 卓話: 近江 清
- 10月25日(月) 卓話: 黒田泰人
- 11月1日(月) 卓話: 近江美郎
- 11月8日(月) 卓話: 河島亜紀
週報No.4には、
卓話: 河島亜紀⇒川上広美
となっておりますが、誤りです。
すみません m(--)-m
- 11月15日(月) 職場訪問例会
- 11月22日(月) 卓話: 米山奨学生
(加賀RC・練 詩安さん)
- 11月29日(月) 【例会取消】
- 12月6日(月) クラブ年次総会
卓話: 堀田信一
- 12月13日(月) 卓話: 萩原信行
- 12月20日(月) 年忘れ家族会
- 12月17日(月) 【例会取消】
- 1月3日(月) 【例会取消】
- 1月10日(月) ⇒11日(火)に新年例会(夜間例会)
- 1月17日(月) クラブアッセンブリー
「上期を振り返り」

【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください!

- 高岡北RC 9/27 (月)⇒例会取消
- 10/4 (月)⇒簡易例会
- 10/11 (月)⇒簡易例会
- 10/18 (月)⇒簡易例会
- 10/25 (月)⇒簡易例会
- 射水RC 9/28 (火)⇒例会取消

※卓話についてのお願い

卓話の方は、卓話のテーマ、PCやプロジェクターの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。

※卓話を依頼される場合も、卓話の2週間前迄に、卓話者の名前(ふりがな)、肩書、経歴、テーマ、PC並びにプロジェクターの有無、配布資料の有無をお知らせ下さい。また、卓話の内容を週報に掲載させて頂いております。週報作成を速やかに行う為、また、卓話内容に恣意性や微妙なニュアンスの違いや誤謬を避けるために、卓話原稿を卓話当日までにはメールかFAXにてご提出頂きたく、ご協力の程、宜しく申し上げます。頂きました原稿は、そのまま掲載させて頂き、校正等は行いません。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで